

記入例

令和〇年 麻薬小売業者の届

届出日（10月1日以降）
を記入してください。

令和〇年×月△日

葛飾区保健所長 あて

免許証の番号：4122000000

開設者氏名：株式会社〇×薬局

麻薬業務所の所在地：葛飾区青戸4-15-14
健康プラザかつしか2階

麻薬業務所の名称：〇×薬局 葛飾店

記載内容についてわかる方

電話 03-3602-12××

担当者氏名 青戸 太郎

品名	単位	令和●年10月1日 現在麻薬所有数量	令和●年10月1日から令和○年9月30日 までの譲受及び譲渡麻薬		合計	備考
			譲受麻薬数量	譲渡麻薬数量		
MSコンチン錠 10mg	T	50	100	24	126	
オプソ内服液 5mg	包	0	100 (20)	90 (30)	10	
コデインリン酸塩水和物	g	5.0	50.0	※30.0	25.0	※10%散に予製
コデインリン酸塩散 10%	g	10.0	※300.0	290.0	20.0	※原末から予製
モルヒネ塩酸塩水和物	g	2.0	0	0	0	(イ)2g 廃棄 R1.8.7
モルヒネ塩酸塩注射液 10mg	A	1	10	7	3	(ロ)1 A破損
オキノーム散 10mg 1%	包	0	90	90	0	
アヘンチンキ	mL	7.0	50.0	45.5 47.5	7.5	(ハ)-2.0 mL 帳簿訂正
以下余白						

麻薬小売業者間譲渡により
〇〇薬局から 20 包譲受
××薬局へ 30 包譲渡
した場合

この列には昨年提出した年間届の
「9月30日現在麻薬所有量」列
の値を記載してください。

期限の切れた麻薬の数量も、合算し
て記載してください。

訂正する場合は、二重線で見え消し
してください。(修正テープ等は使用
しないでください。)

①～⑨の注意事項を参考に記載
してください。

- [注 意]①「品名」欄は略名を使用せず、原末等から倍散、倍液を調整した時は、剤形・濃度別に記載してください。
- ②「単位」欄は、次の例を参考に、数量の特定が可能なものを記載してください。
例：原末・散剤…g,mg 錠剤…錠,T カプセル剤…cap 分包装剤…包 坐剤…個 貼付剤…枚 バツカル錠…本,個
チンキ剤・液剤…mL 注射剤(アンプル)…A 注射剤(シリンジ)…本 注射剤(バイアル)…V,mL
- ③「備考」欄は、次のように記載してください。
(ア)「麻薬廃棄届」により廃棄した麻薬の数量及び届出年月日
(イ)「麻薬事故届」により届け出た麻薬の数量
(ウ)その他(帳簿訂正により訂正した数量など)
なお、調剤済麻薬廃棄届により廃棄した数量は、記載する必要はありません。
- ④麻薬小売業者間譲渡許可に基づいて譲渡・譲受した麻薬の数量は、内数として括弧書きで併記してください。
- ⑤廃棄のため、患者等から譲り受けた麻薬の数量の記載は必要ありません。
- ⑥該当期間中に麻薬を所有しなかった場合も、「所有なし」と記載して届け出てください。
- ⑦ 必要事項を記入の上、写しをとって「控え」として保管してください。
- ⑧ 提出した年間届に誤りを発見した場合、訂正の必要がありますので、「麻薬小売業者の届(年間届)訂正願」により届け出てください。
- ⑨ 提出期限は、毎年10月1日から11月30日までです。それ以前の提出は受付できませんのでご注意ください。